

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和4年度学校評価計画

学校名	みやき町立三根東小学校
-----	-------------

1 前年度 評価結果の概要	<p>令和3年度の学校評価結果については、主に以下のような成果(○)や課題(●)があった。</p> <p>○コロナ禍で成果目標に修正を加えた項目もあったが、全職員が協働体制を大切に行った取組に対しては、学校関係者評価において高い評価をいただいた。</p> <p>○「光るところ見つけカード」は、児童間だけでなく、職員や保護者からもよいところを見つけてもらいカードに書かれることで、自己肯定感の意識の高揚につながった。</p> <p>○「いのちと夢のコンサート」や6年生の「夢の教室」「ANAキャリア教育」、校長の「夢の実現」についての授業、「いのちを考える日」の集会するなど、命について考える様々な取組を行い、「いのち」について全校児童で考えることができたのは大きな成果であった。</p> <p>●SNSの使い方について、家庭できまりを考えるなど取組はよくなっているが、これからも継続した指導が必要である。</p>
------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 学校教育目標	<p>キャッチフレーズ 「夢にチャレンジ東っ子」</p> <p>学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔あふれる」児童の育成</p> <p>～ 自分大すき、友だち大すき、学校大すきな子供 ～</p>
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------

3 本年度の重点目標	<p>1 心の安心を育む学校風土の確立と児童の自己肯定感の向上(自分づくり)</p> <p>2 豊かな体験活動の充実と地域を生かした教育活動の推進(仲間づくり)</p> <p>3 主体的・対話的で深い学びの推進と確かな学力向上(学びづくり)</p>
------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4 重点取組内容・成果指標

(1) 共通評価項目			
評価項目	重点取組		具体的取組
	取組内容	成果指標(数値目標)	
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上	・教職員間でのマイプランの共有及び校内研修等による取組を促進する。
	○児童の確かな学力の定着を図る。	○授業の話し合い活動に、積極的に取り組み、自分の考えを書いたり発言したりできていると思う児童の割合が80%以上 ○授業にICTを効果的に活用していると思う教職員の割合が80%以上。	・話し合い活動の際には、色カードで自分の立場を明確にして臨ませると共に、話し合いの後、自分の考えを必ず表現させる。 ・1日に1時間以上は、授業でICTを活用する。
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○学校生活アンケートで、豊かな心を育む項目において、肯定的な回答をした児童の割合が70%以上	・「人権集会」や「命を考える日」の取組を通して、命の大切さを実感させる。 ・道徳科の授業づくり等に関する校内研修や、「ふれあい道徳」を実施する。 ・異学年交流体験、保護者や地域人材を活用した授業を実施する。
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめ防止等について組織的対応ができていないと回答した教職員の割合が70%以上。	・いじめの認知・覚知に対する対応マニュアルを作成・見直しを行う。 ・いじめの対応についての研修を学期毎に1回以上行う。 ・なかよしアンケートを年間6回行う。
	○児童の自己肯定感の向上	○学校生活アンケートで自分のよいところがあると答える子どもの割合が70%以上 ○「心のタイム」等で、「光るところ見つけ」カードを年間5枚以上書く。	・なかよしアンケートに、自己肯定感に関わる項目を入れて実施する。 ・年8回の「心タイム」による光るところ見つけ活動や教職員・保護者による承認活動に取り組む。
●健康・体づくり	●「望ましい生活習慣の形成」	○SNSなどの情報モラルを守れていると回答した児童の割合が80%以上 ○むし歯保有率を20%以下にする。 ○新型コロナウイルス等の感染対策の取組ができていないと回答した児童の割合が80%以上。 ○早寝、早起き、朝ご飯の取組ができていないと回答した児童の割合が80%以上。	・SNSの使い方など、情報モラルについての指導を学期毎に1回以上行う。 ・むし歯の児童への治療勧告や自宅での歯磨きを勧める。 ・担任や養護感染が、新型コロナウイルス等の感染予防のための手洗い・うがい・換気等の指導を実施 ・早寝、早起き、朝ご飯の啓発を年2回実施。
	○「運動習慣の改善」	○目標を決めて、「スポーツチャレンジ」に1回以上取り組む。 ○晴れた日に、外で元気に遊ぶ児童が80%以上。	・縦割り班で八の字跳びにチャレンジする期間を決めて取り組ませる。 ・学級で種目と目標を決めて、「スポーツチャレンジ」に1回以上参加する。 ・月1回以上、学年で外遊びを決め、実施する。
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	○毎月の時間外勤務時間45時間以内の割合を90%以上にする。 ○計画的効率的に職務遂行できた職員の割合を70%以上にする。	・職員会議の内容精選・ペーパーレス化、通知表の2期制など効率的に職務を遂行し、全職員で協働的に教育活動を行い、時間外勤務時間の削減に取り組む。
	○教職員の働き方改革の推進	○業務改善につながるアイデアを職員で検討し、チーム力の向上を目指す。	・指導部会等において、校務や校内研究の内容等について、効率的、協働的に取り組む内容を検討し合い、チーム学校で教育活動を進める。

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目			
評価項目	重点取組		具体的取組
	重点取組内容	成果指標(数値目標)	
◎志を高める教育の推進	◎自らの夢や目標の実現に向けて努力する気持ちを高める教育活動の推進	○自分で頑張ることを決め、粘り強く、取り組むことができていると答える児童が85%以上	・全ての教科等、学校行事等を通して、夢や目標について自ら考えさせる時間や場面を設け、キャリアパスポートにまとめる。 ・命や夢に関する学級での取組を実施して、夢をもつこと、それに向けて努力することの大切さを理解させる。
○開かれた学校づくり	○地域連携、幼保小中連携の推進	○三根校区の幼保、三根西小、三根中との交流行事を通して、児童、教職員の「交流してよかった」割合が前年度比10%増を目指す。	・1つの行事の案内を複数の場面でを行い、期日や内容の事前周知を図る。 ・学校ホームページの更新を定期的に行い、教育活動の様子を随時伝える。 ・三根中学校生徒のあいさつ運動や「ようこそ先輩」などの取組を行い、実践を通して、児童・生徒の自己肯定感を上げる。

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望	<p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>
----------------	----------------------------